



鬼神社と書いてあるところをよく見ると、鬼の字に「」がありません。これは角がないやさしい鬼であることを表しているそうです。また、津軽には鬼は善行を積むと角が短くなる伝承もあります。



くと考えられ払われてきました。そのため全国的に、節分は鬼を追いかける行事ですが、青森県弘前市鬼沢地区では節分の豆まきを行わない家庭も多く、したとしても掛け声は「福は内、鬼も内」だそうです。これには昔、弥十郎という村人と仲が良かった鬼が村を干ばつから救った話など、鬼沢地区に残されている伝承が関係しているそうです。鬼が去ってしまった後も鬼に感謝し、鬼が使っていた農具を同地区にある「鬼神社」に飾り、鬼を神様として祀ったという伝説があります。

節分に豆をまかない津軽のやさしい風習

津軽と鬼伝説①

今回から全3回のシリーズで、津軽の鬼にまつわる場所をたのしくしたいと思います。

1回目は、節分と津軽の鬼です。

2月3日は節分です。元は、飛鳥時代に宮中行事として行われていた鬼を払う役人と貴族で鬼を追いかけて回して払う「追儺(ついな)」と言われる行事であるとされています。平安時代になると、豆で鬼を追いかける行事へと変化し、お寺でも行われるようになります。さらに、江戸時代に入ると、庶民にも広くおこなわれるようになります。現在の「鬼は外、福は内」の掛け声と共に豆をまいて鬼を追いかける行事として行われています。このように鬼は昔から、災厄を招

赤ちゃんすくすくくらぶ商品モニターの取り組みから

「赤ちゃんすくすくくらぶ」に登録している方に、コープ商品のモニターをしてもらいました。今回は、「やわらかいミニうどん」の紹介とアンケートで寄せられた声の一部を紹介します。



「やわらかいミニうどん」



「やわらかいミニうどん」のここがポイント

- ①九州産小麦を使用しています。②食塩不使用です。
- ③細めの麺を通常の倍くらいの時間をかけてゆでてから冷凍しています。
- ④子どもが舌でつぶして食べやすいようやわらかく仕上げています。
- ⑤1個80gで内袋のままレンジで手軽に調理ができる商品です。

～良かったところ～

- ・そうめん嫌いの息子、どうだろうなー、食べるかなーと思いながらあげてみたら1度もグズらずにパクパクとあっという間に完食しました！レンジでチンするだけで出来るのがありがたいです。
- ・食塩不使用、茹で時間が短くすぐに使える点が良い。
- ・最初から柔らかいので、一般的なうどんを切ったり、潰したりするより便利だと思いました。
- ・11ヶ月から4歳までおいしいと食べていました。

など…

～もうちょっとなところ～

- ・とても簡単で使いやすかったです。麺の長さが短いと、尚良かったと思います。
- ・潰しやすく子供も食べやすそうでうれしい商品です。生後8ヶ月くらいまでは一回分の麺の量が多くて毎回残ってしまいました。
- ・プラスチックのスプーンだと潰すのに一苦労する。

など…

～アレンジ～

- ・市販の離乳食用または手作りのソースと和えたクリームうどん
- ・あんかけうどん
- ・うどんおやき

など…



◀きらきらステップを使ったレシピはこちらから

2022年12月18日(日)、むつ市ウエルネスパークしもきた克雪ドームで、コープあおもりと青森県民生協が青森県のスポーツ振興を目的に合同で協賛する「コープ杯争奪AOF A青森県U-11サッカー大会(チビリンピック青森県予選)」が開催されました。

大会では、青森県の各地区大会を勝ち抜いた8チームが熱戦を繰り広げ、五戸すずかけSC U-12(十和田・三戸地区)が優勝し、準優勝は青森FC(青森地区)、三位は青森福田SSS(青森地区)でした。上位2チームには、東北大会への出場権が与えられました。

コープ杯争奪AOF A青森県U-11サッカー大会が開催されました



川岸理事が1～3位のチームの代表に、賞状とトロフィーを渡しました。



寒さをものともしない、熱戦が繰り広げられました。